

ウォーカソンにご協力ありがとうございました

京都暁星高等学校 学校クリスマス ウォーカソン係

スポンサー数 2,708 人
募金総額 2,367,429 円

ウォーカソン参加者
235 名

〔2014年 12月 1日現在〕

(最終報告は12月23日の学校クリスマスにて行います)

学校クリスマスの活動の一環として、11月23日(日)にフィリピン支援・東日本震災復興支援のためのウォーカソンを実施いたしました。

今年は全校生徒と教員に保護者等の参加者に加え総勢235人で26kmを歩くことができました。薄日の差す中、カトリック加悦聖堂を9時に出発し、正午ころに岩滝に到着。午後は天橋立の松並木から宮津市内を經由し16時には全員が学校に到着することができました。道中では多くの声援を頂いたり、また天橋立では観光客の方から質問を受けるなど、多くの方にこの取り組みの目的を知って頂けたと感じています。また、各チェックポイントでは多くの方にお手伝いを頂きましたことに感謝申し上げます。

今年の9月には、フィリピン研修に参加した生徒がマングローブの植林を行い、新たな支援プロジェクトに着手できました。今回多くの皆様から寄せられた募金によって、下に記した支援をしていきます。

多くの方が募金に加えて暖かい声を掛けていただいたことが活動を進める上で大きな励みになりました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

皆様から寄せられた募金で、次の活動の支援をしていきます

- ① マングローブの植林プロジェクト (ルソン島 ソルソゴン州)
- ② 井戸の建設 (ルソン島ヌエバエシハ州)
- ③ 保育所の建設・スカラーシップ (ミンダナオ島)
- ④ パندان町の支援・植林の継続 (パナイ島)
- ⑤ フィリピンワークキャンプ参加への補助
- ⑥ カリタス釜石の活動支援 (東日本震災復興支援)

生徒の感想から

●ウォーカソンに参加して最初は26kmなんて結構きついただろうと思っていましたが、部活動に入っているおかげで歩き終わっても余裕がありました。ウォーカソンの歩くこと自体よりもスポンサー集めのほうが大変でした。身内以外の人に頼みに行くのは勇気が必要でした。多くの人にウォーカソンのことや活動内容を知ってもらい協力していただいたことが嬉しかったです。そして実際に26kmを歩いてみて自分の中に一番残っているのは、天橋立の松並木で観光客の方に「これは何をされているのですか」と聞かれたことでした。それなりの説明はできましたが、まだまだ不十分だったので来年のウォーカソンで、もし聞かれたらその時はしっかりと説明ができるようになりたいと思いました。(1年生)



●今年で2回目のウォーカソン。足が痛くてもあまり口に出さずに歩けたことは私が1年間で成長できたところだと思います。松並木を歩くときにすれ違う人にマングローブのことを知ってもらえたりして良かったです。歩いている時に地域の方の「がんばれ！」という一言でとても元気が出ました。疲れている時にもらった、たった一言がすごく力になりました。昨年より学校に着



くのが早かったし、気持ち的にも楽しく歩くことができました。暁星高校にしかウォーカソンはないし26kmを歩いたということ誇りに思っています。自分の時間と労力を差し出して、少しでも力になればと思います。来年もいろいろな思いを込めて最後まで歩ききりたいと思います(2年生)

●今年は私にとっての最後のウォーカソンでした。スポンサーを集めるため、近所を廻ったり、中学の先生を尋ねて協力してもらい、大変でしたがたくさんの募金が集まったことをうれしく感じます。当日も足が痛くて大変でしたが、それでもみんなと心をつなげてフィリピンの人たちのために歩くことができゴールした時にはすごく嬉しかったです。1年生の時には正直なところ「なんでこんなことをしなければいけないのか」と思っていました。しかし3年になった今、ウォーカソンの魅力や意味に気づけたことを改めて感じます。人のために自分を差し出す。たとえどんなに離れていようとも、みんなの持つ一つ一つの小さな力が合わさることで思いを届けることができ、また周囲の人たちにも知らせることができるということを感じています。私たちが動かないと何も変わらない。だから私たちは歩いているのだと思います。3年間ウォーカソンに取り組むことで、たくさんのことに出会い、気付かされ、学ぶことができました。(3年生)

学校クリスマスにお越し下さい

12月23日(祝) 14:20~17:00 (於) 本校アリーナ

ウォーカソン・フィリピン研修・震災ボランティアの報告・タブロ・み言葉の祭儀

(申し込みは 京都暁星高等学校 tel 0772-22-2560 まで)